

再エネコンシェルジュが、 みなさまの事業導入をサポートします。

再エネコンシェルジュとは、
地域共生型再生可能エネルギー事業(発電・熱)の導入に取り組む
事業者や自治体のみなさまを、
無料でサポートするサービスです。



こんな疑問や悩みはありませんか？

?

再生可能エネルギーの導入により、地域が抱える課題(地域資源の有効活用、地域活性化、人口減少、観光まちづくり、社会福祉など)を解決したいが、具体的にどのように進めたらいいかわからない。

?

自家消費型再生可能エネルギー事業を始めたいが、具体的にどのようにすれば事業性が確保できるのかわからない。また、どのような支援制度があり、どのような手続きが必要か教えてほしい。

そうした疑問や悩みが解消されるよう、
2つの「コンシェルジュ・プログラム」によりサポートいたします。

相談会



地域共生型
再生可能エネルギー
事業化形成支援





コンシェルジュ・プログラム

- 再エネコンシェルジュは、みなさまの事業計画をお伺いした上で、国が実施している各種の支援施策からみなさまに適したものをご紹介します。
- 事業を進めるに当たって必要となる許認可手続きなどについてご案内します。
- その他、さまざまな助言を通して、みなさまの事業が円滑にスタートするようサポートします。
- 上記サービスは、無料で活用いただけます。

相談会



事業者や自治体のみなさまからのご相談にお答えするため、個別面談による相談会を全国各地で行います。^(※1)

個別相談では、みなさまの事業計画をお伺いした上で、国が実施している各種の支援施策からみなさまに適したもの、事業を進めるに当たって必要となる許認可手続きなどをご紹介しますとともに、さまざまな助言を通して、みなさまの事業が円滑にスタートするようサポートします。^(※2)

(※1) 随時お申込みを受け付けています。

(※2) 質問内容によっては、電話での相談も対応します。

地域共生型 再生可能エネルギー事業化形成支援



地域共生型^(※3)再生可能エネルギーの導入による地域貢献や地域資源の活用等により、地域が抱える課題(地域資源の有効活用、地域活性化、人口減少、観光まちづくり、社会福祉など)の解決を図る取り組みや、脱FITの取り組み等を促進するため、再エネコンシェルジュは、事業化に向けた、調査、協議、手続等に関する助言を行うとともに、事業化までの支援を行います。

再エネコンシェルジュが事業化形成支援を行う事業計画は公募により決定します。公募の詳細はホームページをご参照ください。

(※3) 地域共生型とは、例として以下のような事業を想定していますが、具体的な案件抽出にあたっては審査委員会の場で決定いたします。

- ・地域資源を活用し、雇用の創出や地域活性化を促す事業
- ・再エネによる発電・熱事業が地域拠点の1つとして再エネの普及啓発や人々の交流が図られる事業
- ・防災や減災、停電対策に資する事業、その他地域に副次的な効果をもたらす事業等

●再エネコンシェルジュへのご相談は、WEBにてご予約ください。

コンシェルジュ・プログラムの
ご相談予約はこちらから

<https://renewable-energy-concierge.go.jp/>

再エネコンシェルジュ

検索

